

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	24073
課題名	エクリン汗孔腫およびエクリン汗孔癌における YAP1 変異遺伝子の発現に関する検討
研究期間	西暦 2024 年 7 月 25 日 (実施許可日) ～ 2025 年 3 月 31 日
研究の対象	2014 年から 2024 年 3 月 31 日に当科でエクリン汗孔腫/汗孔癌と診断された患者さん
利用する試料・情報の種類	<p>■診療情報 (詳細：電子カルテ年齢、性別、病期ステージ)</p> <p>■手術、検査等で採取した組織 (対象臓器等名： 皮膚病理標本)</p> <p><input type="checkbox"/>血液</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p>利用予定日 (実施許可日から 1 ヶ月後～)</p>
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	<p>エクリン汗孔腫/汗孔癌、および他の汗腺系腫瘍については、しばしば臨床的・病的に他の腫瘍との鑑別が難しい場合があります。</p> <p>今回 YAP1, NUT, RAS と呼ばれる免疫染色を用いることによって、より確実に診断を行うことができるか、確認するための研究です。</p>
研究の方法	2014 年から 2024 年に当科でエクリン汗孔癌/エクリン汗孔腫、汗腺系腫瘍と鑑別を要すると診断された病理検体のパラフィンブロックに対し、YAP1 染色、NUT 染色、RAS 染色を組み合わせ、YAP1 遺伝子変異が存在するかを確認します
その他	特になし
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の</p> <p>連絡先：旭川医科大学皮膚科 0166-65-2529</p> <p>研究責任者：旭川医科大学皮膚科講座 中川 智絵</p>